



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Synergyが実現する コンポーザブル・インフラ



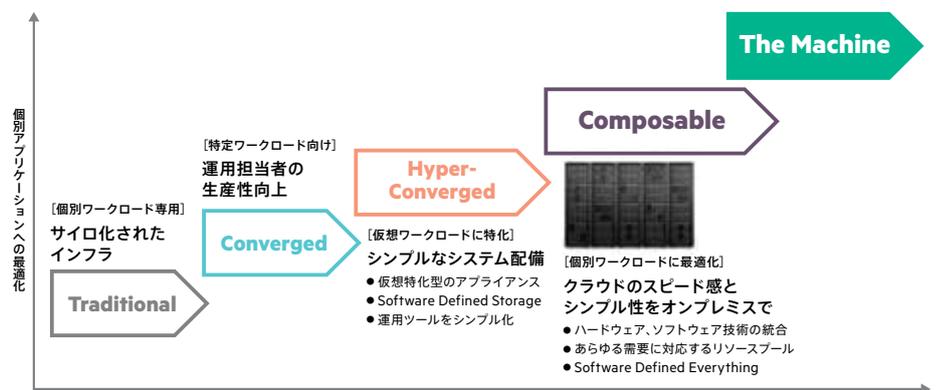
アイデアエコノミーの時代、 ITインフラのあるべき姿とは。

タクシーを所有しない世界最大のタクシー会社、コンテンツを自社製作しないコンテンツプロバイダー、自社の流通網を持たず1日140億円以上売る小売業——いま、アイデアエコノミーと呼ばれる潮流が世界規模で進展しています。斬新なアイデアを、ITを駆使してスピーディにサービス化し、あっという間に市場を席巻するビジネスモデルの台頭です。ビジネスのスピードを加速させ、戦略をいち早くビジネスの成果へと結びつける“New Style of Business”を実現することが、アイデアエコノミーの時代を勝ち抜く唯一の方法です。

ヒューレット・パッカード エンタープライズ (HPE) が提案する「コンポーザブル・インフラストラクチャ」は、サーバー、ストレージ、ネットワークなどを可変的リソースプールとして捉え、多様なワークロードに最適なリソースを自由に切り出して構成するITインフラストラクチャを実現します。これにより、クラウドネイティブなアプリケーションを迅速に展開して新しいビジネスを短期間でスタートさせたり、既存の業務アプリケーションを安定的に低コストで運用することが、ひとつのITインフラ上で同時に可能になります。

「市場データからは、今後5年間、従来型ITとプライベートクラウドを組み合わせたハイブリッド環境が主流になると明らかに示されています。企業や組織はクラウドのスピードと俊敏性を活用したいと望んでいますが、同時に自らのデータセンター内でビジネスクリティカルなアプリケーションを実行することによる信頼性とセキュリティも求めています。HPE SynergyによりIT部門はコードによるITインフラの管理を提供し、企業は自社データセンター内でクラウド体験を実現することができます。」

—ヒューレット・パッカード エンタープライズ エグゼクティブバイスプレジデント 兼 エンタープライズグループ 担当ジェネラルマネージャー アントニオ・ネリ



ハイブリッド・インフラへの現実解

「コンポーザブル・インフラストラクチャ」は、HPEが推進する「ハイブリッド・インフラへの変革 (Transform to a hybrid infrastructure)」という戦略の中核を担うテクノロジーとアーキテクチャの総称です。ITインフラの柔軟性や俊敏性を飛躍的に高めるとともに、ワークロードとITインフラの不整合を解消してパフォーマンスを最大化する、まったく新しいITインフラを実現します。HPEは、お客様のビジネスをアイデアエコノミー時代の“New Style of Business”へ橋渡しするためのテクノロジーとサービスを、トータルにご提供してまいります。

HPE Synergy コンポーザー

コンピュータ、ストレージ、ファブリックからなるHPE Synergyの可変的なリソースプールを自動的に検知し、構成および再構成するための高度なマネジメント機能を提供します。



HPE Synergy ファブリックモジュール

革新的なラックスケール・ファブリック・アーキテクチャを採用し、ToRスイッチ不要でデータセンターのコアスイッチに接続。複数フレーム間を広帯域で結ぶとともに、ネットワークの複雑性を解消します。



HPE Synergy 12000フレーム

コンピュータ、ストレージなど各種モジュールを収容し、「ラックスケールの単一リソースプール」を実現します。また、開発が進む次世代光ネットワーク、次世代不揮発性大容量メモリにも対応します。



コンポーザブル・インフラ製品 HPE Synergy

HPE Synergy コンピュータモジュール

最新のインテルXeon® E5 / E7 v4プロセッサ搭載のHPE Synergyコンピュータモジュールとして、コンパクトな2ソケットモデルから、拡張性と信頼性に優れた4ソケットモデルまでを用意。多様なワークロードにお応えします。



HPE Synergy D3940 ストレージモジュール

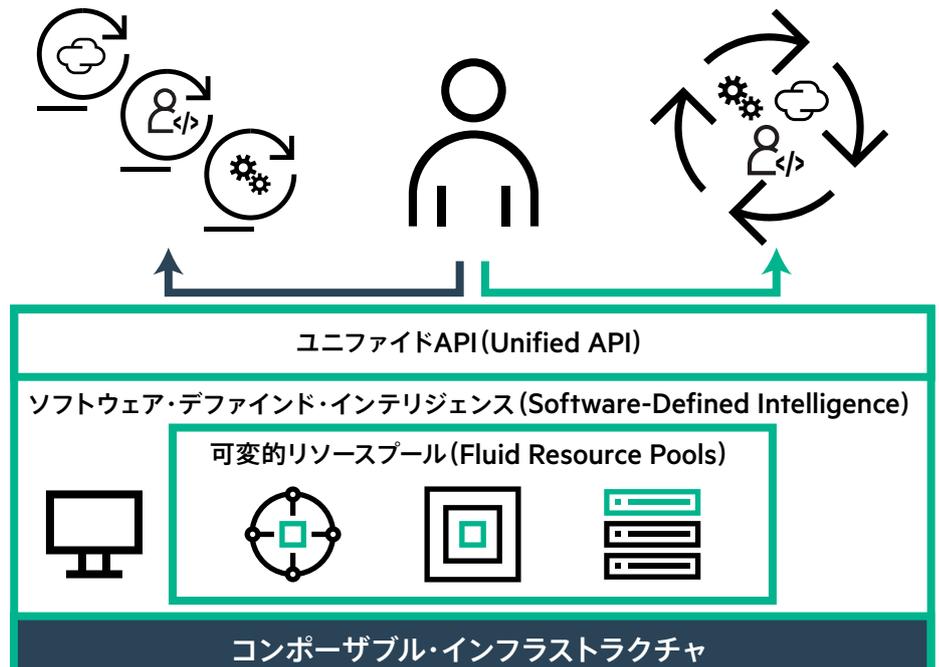
コンピュータモジュールに対して、SDS / DAS / SAN環境を自由に組み合わせできるストレージモジュールです。シンプルなストレージリソースプールを構築し、コンポーザーによる柔軟かつ迅速な割り当てが可能です。



- HPE Synergy 480 Gen9 (2P ハーフハイト)
- HPE Synergy 620 Gen9 (2P フルハイト)
- HPE Synergy 660 Gen9 (4P フルハイト)
- HPE Synergy 680 Gen9 (4P ダブルワイド)

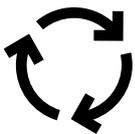
世界初のコンポーザブル・インフラ製品「HPE Synergy」登場

「HPE Synergy」は世界初のコンポーザブル・インフラストラクチャ製品として2015年12月に発表されました。コンピュータ、ストレージ、ネットワークファブリックを統合し、そのリソースを自由に組み合わせ、ワークロードごとに最適化されたシステムを筐体内に構築することができます。物理環境、仮想サーバー、コンテナに対応し、クラウドネイティブなアプリケーションと既存の業務アプリケーションを最適に統合します。



コンポーザブル・インフラストラクチャが実現する価値

新たなビジネスチャンスに取り組むためのITリソースをタイムリーに提供することは、IT部門の重要なミッションのひとつです。アイデアエコノミーの時代においては、ビジネス部門からの要求はさらに高度化し、いっそうのスピード化と複雑な要件への対応を求められることになります。コンポーザブル・インフラストラクチャは、アイデアエコノミー時代の要求に応えるスピードと経済性を発揮しお客様のビジネスに貢献します。



Run anything

あらゆるサービスに適用可能

コンポーザブル・インフラストラクチャでは、多様なサービスレベルが混在する環境でも、既存のアプリケーション資産とクラウドネイティブなアプリケーションのどちらも、それぞれのワークロードに最適化されたITリソース上で高効率に稼働させることができます。



Move faster

より迅速なサービス提供を実現

コンポーザブル・インフラストラクチャでは、サーバー、ストレージ、ネットワークのリソースをわずか1分で構成。仮想化/クラウド環境を上回るスピードで物理環境のセットアップを可能にし、アプリケーションの稼働やサービス開始のリードタイムを短縮します。



Work efficiently

統合的かつ効率的な管理

コンポーザブル・インフラストラクチャでは、アプリケーションごとの要求に応えるITリソース構成をテンプレートで管理し自動的にセットアップを実行します。個別最適化されたシステムとは比較にならないほど容易な運用、統合的かつ効率的な管理を実現します。



Unlock value

価値創造に上限なし

コンポーザブル・インフラストラクチャでは、多様なワークロードを1つの環境に収容可能にするとともに、必要なだけのリソースをムダなく割り当てます。これにより、システムへの過剰投資やオーバープロビジョニングを解消し優れた投資対効果を実現します。

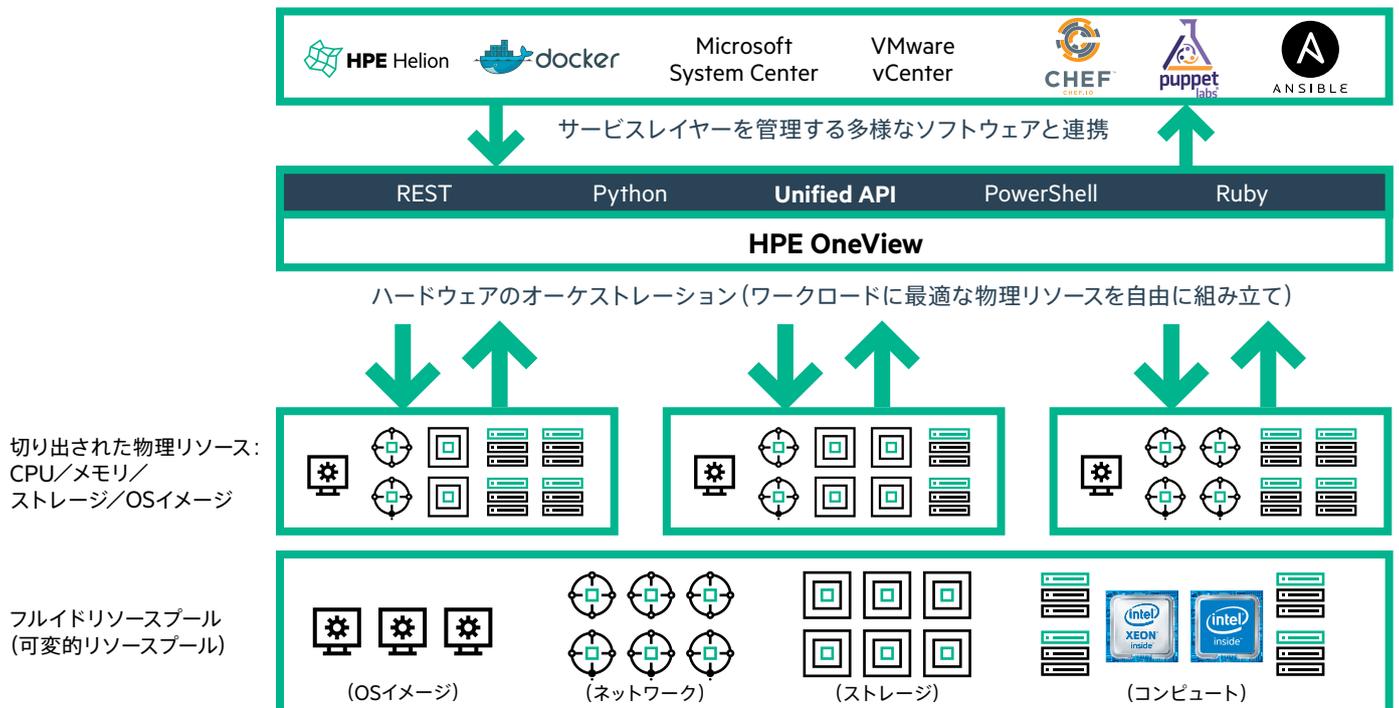
ITインフラ全体をプログラマブルに

コンポーザブル・インフラストラクチャは、「可変的リソースプール (Fluid Resource Pools)」、「ソフトウェア・デファインド・インテリジェンス (Software-Defined Intelligence)」、「ユニファイドAPI (Unified API)」という3つのテクノロジーを中心に実現されます。

コンピューティング、ストレージ、ネットワークなどすべてのリソースは、「コードによるITインフラの管理 (Infrastructure as Code)」というアプローチにより、「ユニファイドAPI」を介して管理・制御されます。これにより、ITインフラ全体のプログラマブルなコントロールを実現しています。従来、ファームウェア/ドライバー、サーバー、ネットワーク、ストレージごと、タスクごとに異なるツールを使って設定していた環境が「たった1行のコード」で設定可能になります。

コードの例:

```
New-HPOVProfile -name$name, -baseline$base, -sanStorage$san, server$server
```



◎可変的リソースプール (Fluid Resource Pools)

- 多様な構成要素をひとつのリソースプールとして利用可能に
- 物理環境、仮想化環境、コンテナを収容

◎ソフトウェア・デファインド・インテリジェンス (Software-Defined Intelligence)

- インテリジェントなマネジメントを実現
- 多様なワークロードに対応するテンプレートによる自動セットアップ
- 統合的かつ透過的なオペレーションを容易に実行

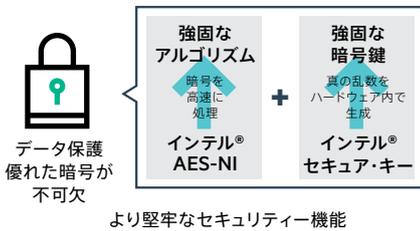
◎ユニファイドAPI (Unified API)

- リソースの発見、検索、調達、アップデート、および診断のための単一インターフェイスを提供
- OpenStackやMicrosoft、VMware製品などあらゆるツールと連携可能
- すべてのリソースをプログラムにより制御 (Infrastructure as Code)
- わずか1行のコードでリソース構成が可能
- IaaSを構成するための物理環境 (ベアメタル) の制御が可能
- エコシステムにArista、CapGemini、Chef、Docker、Microsoft、NVIDIA、VMwareなどが参加



ITインフラの統合管理と自動化を推進「HPE OneView」

HPE OneViewは、サーバーのみならず、ストレージ、ネットワークまでITインフラストラクチャ全体を構成するハードウェアの統合的な管理を実現します。REST APIを介してOpenStack、Microsoft System Center、VMware vCenterをはじめとする様々なソフトウェアと連携し、サービス、ソフトウェア、ハードウェアまで一気通貫した運用が可能になります。HPE OneViewは、「インフラストラクチャの自動化ハブ」としての機能を強化し進化し続けています。



堅牢なセキュリティーを実現

暗号化を高速に処理する命令セット、インテル® AES-NI (Advanced Encryption Standard New Instructions) が進化。ハードウェア側で真の乱数を生成するインテル® セキュア・キーとの組み合わせにより、さらに強力で高速な暗号化が可能になりました。これまで困難だった領域にも暗号化の実装が促進でき、ビジネス利用では欠かせない高い信頼性を提供します。

インテル® AES-NI (Advanced Encryption Standard - New Instruction) の新しい2種類の命令によって、RSA/ECC暗号化アルゴリズムやセキュア・ハッシュ・アルゴリズム (SHA) をはじめとする非対称暗号演算のCPUパフォーマンスが向上しています。

暗号化に関わる様々な性能・機能向上によりコアあたりの暗号化性能を最大70%向上を実現。*

※ 1-Node, 2 x Intel® Xeon® Processor E5-2697 v3 @ 2.1GHz on Grantley-EP with 64 GB Total Memory on SUSE Linux Enterprise Server* 12 using haproxy* 1.6.3 and OpenSSL 1.0.2f versus 1-Node, 2 x Intel® Xeon® Processor E5-2699 v4 @ 2.1 GHz on Grantley-EP with 64 GB Total Memory on SUSE Linux Enterprise Server* 12 using haproxy* 1.6.3 and OpenSSL 1.0.2f



ソフトウェア・デファインド・インフラストラクチャー (SDI) の実現に向けた性能面と機能面での更なる飛躍 インテル® Xeon® プロセッサー E5 v4ファミリー

新たに登場した高性能のインテル® Xeon® プロセッサー E5-2600 v4製品ファミリーは、さまざまなワークロードにわたって比類なき汎用性を発揮します。これらのプロセッサーは、クラウド専用アプリケーションや従来型のアプリケーションにおいて、効率性、パフォーマンス、俊敏なサービス配信を実現するソフトウェア・デファインド・インフラストラクチャー上で動作する次世代データセンターを構築する目的で開発されました。

データセンターの心臓部にあたる最新のインテル® Xeon® プロセッサー E5-2600 v4製品ファミリーは、ワークロードのニーズに合わせてパフォーマンスを最適化します。



日本ヒューレット・パッカード
公式ソーシャルメディア

facebook.com/HPEJapan
twitter.com/HPEJapan
youtube.com/HPEJapan



Hewlett Packard
Enterprise



安全に関するご注意

ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

03-5749-8330 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00 (日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

HPE Composable Infrastructure 製品に関する詳細情報は <http://www.hpe.com/jp/composable>

Intel、インテル、Intel logo、Intel Inside、Intel Inside logo、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Celeron Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Phi、Xeon Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

記載事項は2016年9月現在のものです。

本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

日本ヒューレット・パッカード株式会社

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

JHS15135-03